

秋田市ホームページで市長の動向や記者会見の内容などをお伝えしています。  
<http://www.city.akita.akita.jp/>

# 市長のほっぺ コラム

市長 佐竹敬久



## 100人寄れば

人は、自分のおかれた立場をもとに物事を判断しがちです。一人の人が当然と思うことが、別の人にとっては違うということが多々あります。

私がスーパードに行つたある時、私を見た中年の奥さんが「市長さん、プールに行けば五百円もとられる、もっと安くして!」と言つたのです。

今は市立プールがないので、どこの話だろうと思つているうちに県立の屋内プールのことだとわかりました。そこで、「建設には何十億円もの県民の税金が費やされ維持費もかかるから五百円でも間に合わないと思う。プールを使わない人も負担していることになるので、その程度は理解して」という趣旨の話をしたところ、隣で聞いていた別の奥さんが「私はプールに行かない。不公平だからもっと高くするように県知事さんに言つて」ということです。

市政を進めるにあたり、さまざまな手法で多くの市民意見を聞くことは極めて大切なことです。しかし、立場立場で意見は千差万別ですし、加えて、自分に関係のあることには



「市民100人会」がスタート。  
あなたの生の声をお聴かせください

意見を出すものの、関係ないことには関心を示さない傾向が強く、「市民全体としては、どうなんだ」という答えが出ない場合が多くあります。

前述のプールの例をとつても、泳がない奥さんにとつてはなくてもよいものですが、プールを使わないその奥さんも公設テニスコートを低料金で使っているかもしれせん。

こうなれば、どちらも同じこと、高い安いという議論は単純にはでき

ないということになります。

要は、ひとつの事柄だけをとらえて議論しても答えにはならず、状況を広くとらえ、異なる立場を重ね合わせて議論してこそ、はじめて良い答えが出てくるものと思います。

市では昨年、アンケートや各種集会、審議会、意見公募などによって市民意見を幅広く聞くためのルールとして「しあわせづくり市民公聴条例」を制定し、今回それに基づき「市民100人会」という新しい発想の制度をスタートさせることにしました。

無作為に選んだ市民百人に、市の計画などについて幅広く状況説明を行ったうえで意見をお聞きしようとするものです。それぞれの立場で考える場面と、立場を超えて考える場面とが想定され、きつと今までの関係者中心の意見聴取とは、ひと味もふた味も異なるものになるでしょう。

市政推進の立場からは、ひとつの冒険ですが、我々も立場を超える発想が必要とされる時代に入りました。もしかして、あなたが選ばれるかもしれません。そのときはご協力を!

市役所のさまざまな仕事や大切なことを伝えてくれる、強力な助っ人たちです！

# 環境



## エコアちゃん



佐竹市長とも大の仲良しだよ！

エコアちゃんは、森の奥で暮らしていたブナの木の子の妖精です。

近くにある秋田市のごみ問題が気になり、家族で引っ越してきて、ごみの減らし方、地球にやさしいごみの出し方をPRしています。

まだデビューしたばかり！



## カンちゃん

# 水

顔が管で体は水のカンちゃん(本名：水乃環太郎)は、朗らかできれい好き、誰とでもすぐに仲良くなれる10歳の男の子です。

今年3月から上下水道局で、水の大切さや水道・下水道についてPRする仕事をしています。

# 税



ゼイレッド、ゼイブルー、ゼイイエロー。ゼイキッズは宇宙のかなたにあるタックス星の小学6年生。地球の税金を学びにやってきました。市の税金メッセンジャーとして、税金の大切さを皆さんに伝えていきます。



市民税課で毎日勉強する頑張り屋

## ゼイキッズ



やはり人気、知名度とも一番！

# 国体 スギッチ

スギッチは、来年開催の「秋田わか杉国体」「秋田わか杉大会」のマスコット。矢印形の体には、「てっぺんをめざす」という意味がこめられています。